



*Close up*

\* 平成23年度 役員研修旅行報告書

2011.

8  
AUGUST

No.020

# 平成23年度 役員研修旅行報告書

理事 林 忠 司

本年度の役員研修旅行は、  
7月4日から7日の日程で  
北九州（福岡・佐賀・長崎）  
方面を役員13名にて研修し  
てまいりましたので、「」報  
告いたします。

## 7月4日（月）

午前8時30分、JA十勝  
池田町本所駐車場より出発  
して帯広空港から羽田空港  
を経由して、午後3時頃福  
岡空港に到着しました。羽  
田空港から乗る飛行機が、  
故障して代替機の用意の為  
40分程出発が遅れ福岡空港  
で待っていたバスも心配し  
てきました。一同バス  
で大宰府天満宮にて今年の  
豊穣と組合員の健康を祈願  
してきました。そして、宿泊する福岡ワシントンホテルに到着しました。

## 7月5日（火）

午前7時40分、ホテルを  
出発して、最初の研修先の  
北九州市の響灘菜園に到着  
しました。響灘菜園は、8・  
5haのハイテク温室において、  
J-POWER（電源開発株式会社）とカゴメが  
一体になりカゴメブランド「J-POWER」「デリカ

トマト」などの生鮮トマト  
を栽培しています。年間出  
荷量は、約2500tを計  
画し、カゴメ独自の自主基  
準を設定し電解水の利用や  
生物農薬の使用により、化  
学合成農薬の使用を最低限  
に減らしていました。また、  
栽培期間は、11月～7月で  
暖房にはLPGを使用し、  
燃焼時に発生するCO<sub>2</sub>は  
回収しハウスに循環させて、



トマト育成の為の光合成に  
利用しています。受粉には、  
日本在来種「クロマルハナ  
バチ」を利用し生態系へ配  
慮した自然交配を行ってい  
ました。製品維持に重点を  
置き、A品率95%以上とい  
う卓越したコンピューター  
管理の新しい農業を目の當  
たりにしました。これから  
の課題は、トマトをもっと  
食べてもらう環境作りと栽  
培技術と販売戦略のレベル  
アップをしていかないとい  
けないと言つていました。

この日、2ヶ所目の研修  
先の和牛を肥育している佐  
賀県多久市の森山牧場へと  
向かいました。視察する牧  
場は山の中腹にあり、この  
日はとても暑い日でしたが、  
清々しい風が心地よいと  
ても良い環境でした。北海道

3ヶ所目の研修先の佐賀  
農産に行きました。ここ  
は玉葱の大産地である佐賀

からの買付けは、34年前か  
らしており十勝からは50%  
以下で今年に入つて当農協  
の素牛も6頭導入されています。森山牧場では、約1  
200頭の肥育をしており、  
今回見た牧場の外に数箇所  
の肥育舎があるそうです。

また、「焼肉森山」という  
レストラン（小城市1店舗・  
佐賀市3店舗）や小売店も  
直営しています。小規模で  
育つた素牛は、病気に強い  
事やマーカル牛の確立の  
事を森山代表と話し合いま  
した。そして、牛舎は土谷  
特殊工業の給水システムを  
使っており遠い北と南でな  
にかと繋がっている事を痛  
感しました。



## 8月号CONTENTS

表紙	1
Close up	2
21NEWSアラカルト	4
生産資材課より	9
しょくいくつうしん	10
農畜産物高品質多収穫共励会	11
農産部通信	12
営農部通信	14
畜産部通信	16
今月のオススメ	18
理事会の動き	18
編集後記	18



表紙

8月号の表紙は役員研修旅行の森山牧場で撮影した集合写真です。

前列左より、藤田常務、鈴木組合長、森山代表取締役、林理事、武田監事、後列左より、八田理事、以頭監事、柏木理事、花本信用事業担当理事、中島代表監事、十河理事、清水筆頭理事、永原理事、久保監事。

ほとんどが手作業であるが為にキロ当たり300円以上のプレニアが付く事です。佐賀では、植え付けの1月から低温多雨で玉葱の生育が悪く集荷に苦労しているとの事でした。当農協も昨年集荷する玉葱のコンテナを急遽貸して頂き、丁重にお礼も申し上げてきました。



に阪南青果の九州管内の配センターを目的に設立され、青果物の集荷、販売ならびに加工業務を行つており、年商約10億円の経営をしています。佐賀で玉葱が、約2100ha作付されており約5割が機械収穫、残り5割が吊り玉葱という昔ながらの乾燥方法をしており

ほとんどが手作業であるが為にキロ当たり300円以上のプレニアが付く事です。佐賀では、植え付けの1月から低温多雨で玉葱の生育が悪く集荷に苦労しているとの事でした。当農協も昨年集荷する玉葱のコンテナを急遽貸して頂き、丁重にお礼も申し上げてきました。

この日は、歴史ある長崎の文化に触れ合う1日でした。梅雨が明けておらず波が高いため軍艦島への上陸はできませんでしたが、昨年の大河ドラマの龍馬伝で話題になった三菱創業者の岩崎彌太郎の生涯がわかる

三菱重工長崎造船所資料館や長崎に龍馬が残した歴史が解る長崎まちなか龍馬館、長崎奉行所や海外交流の歴史が展示してある長崎歴史文化博物館などを見学しました。出島やグラバー園、大浦天主堂などは車中よりの見学になりました。

その後、長崎空港から羽田空港を経由して全員無事に池田に帰つて来ました。

## 7月6日(水)

7月7日(木)

最終日は、今なにかと話題になつてゐる諫早湾干拓堤防道路に向かいました。この干拓事業は江戸時代よりも前から行われており、これまでに約26600haの干拓が行われています。もし門が開けられ海水が流入すれば農地の約3割が海水に浸かるばかりか移住空間にも影響を与えるとの事でした。自然環境を元に戻す事と多くの人の生活を守る事との選択は、とても難しい事です。お互いに共生出来る解決を望みたいものです。それから、雲仙岳震災記念館に向かいました。1991年6月3日の火碎流発生の映像は、誰もが見た事があると思いますが、

いざその地に立つと被害の大きさがよく解りました。あれから20年、見事に復興した町並みを見て、東日本大震災で被害に遭われた多くの町が1日でも早く復興する事を願いました。

今回の研修は、最新の施設農業の実情、肥育牛の実情と直営店での販売、玉ねぎ等青果物の需要諸情勢などを研修してきました。この研修で得たことを農協運営に対して参考にしていきたいと思います。

## 研修を終えて



営 農 課

## フレッシュ 農業人を 励ますつどい

本年度、新たに就農しました4人を招いた『フレッシュ農業人を励ますつどい』が7月12日に町内のレストランで開かれ、町長や当JAの鈴木組合長、JA十勝高島の三宅参事、各関係機関の代表者の方々が出席し、新規就農の門出を祝いました。

今年は、当JAでは信取地区の高嶋紳一さん(40)、利別地区の高橋直人さん(24)、千代田地区の多田将平さん(20)の3名、JA十勝高島では、高橋恭平さん(22)の1名の合計4名の方々が新規就農致しました。

それぞれの方に記念品の贈呈が行われ、祝宴の中では各関係機関の代表者の方々から、自身の体験談を含めた、新規就農者の方々への激励のメッセージがあり、新規就農者の皆さんも諸先輩方からのアドバイスに真剣に聞き入っておりました。

(記事・営農部営農課長 長井 勉)



農協友の会



## 研修旅行

農協友の会では6月21日(火)～23日(木)の日程で、研修旅行を実施いたしました。

初日は栗山町へ入り、「小林酒造」、きびだんごで有名な「谷田製菓」を見学しました。その後、増毛にて「旧商谷丸一本間家」を見学。豪商と呼ばれた本間泰蔵の屋敷であり町屋様式の建築物で20年の歳月かけて明治30年代に完成したものです。この日は留萌にて宿泊。2日目は「雄冬岬展望台」に登り、小樽へ入り「オタモイ周遊遊覧船」に乗船しました。この日は定山渓にて宿泊。最終日は「札幌ビール園博物館」を見学し出来立ての生ビールをおいしく頂きました。

この度の旅行は天候にも恵まれ、会員様のご協力により事故もなく無事に終えることができましたことのご報告と参加へのお礼を申し上げます。

(記事・管理部管理課長 遠藤泰志)

## 今日のニュース

- ▶ 営農課 フレッシュ農業人を励ますつどい
- ▶ 農協友の会 研修旅行
- ▶ 農産部 女性職員施設勉強!!
- ▶ 酪農振興会 婦人部研修旅行
- ▶ 管理部 JA本所で火災避難訓練
- ▶ フレッシュミズ 視察研修会・交流会
- ▶ 女性部 道内研修旅行
- ▶ 夕市の会 いけだD E ナイトに出店
- ▶ 年金友の会 ゲートボール大会開催
- ▶ 農産部 玉葱取引先訪問
- ▶ 玉葱部会 視察研修
- ▶ 青年部 夏期研修
- ▶ 年金友の会 親睦研修旅行



酪農振興会

## 婦人部 研修旅行

7月15～16日に札幌にて、酪農振興会婦人部の研修旅行が行われました。

サッポロファクトリーや三井アウトレットパークで買い物を楽しみ、イチゴ狩りでは、雨も降り時期も遅かったため、あまり良いイチゴを取れず残念ながら早々とバスに戻ることになりました。そのため時間に余裕が出たので、急遽近くにある「くるるの杜」を訪れ、農畜産物直売所で野菜などを買いました。

今回一番のメインイベント札幌ドームでの野球観戦、日本ハム対西武戦では、1・2回は点数こそ入らなかったものの、初回からヒットの山でチャンス続き。3・4回には乱打でダメ押しの満塁ホームランを見られ、会場は大盛り上がり。10対2という大差で勝利し、皆さんも気分良くとても充実した旅行となりました。

(記事・畜産部畜産課 豊原英梨)

農産部



## 女性職員 施設勉強!!

この度、農産部の一員として6月下旬に今回は穀類の中でも豆の受入、調整、製品の出来るまでの工程について勉強致しました。通常業務の中では受入入力や精算事務について実施しておりますが、受入からどのような機械を通じて製品が出来るのかまで理解がなかったので松久課長の説明により製品が出来るまでの一連の工程の説明を受けながら見た事もない機械や専門用語も沢山出て来ましたが、中でも機械が豆を積んでいくロボットにはビックリでした。今後事務をする上での理解が多少でも知れた研修になり次の仕事につなげていきたいと思います。

(記事・農産部施設課 和田亜沙美)

管理部

## J A本所で火災避難訓練

J Aでは、防災意識向上と災害時の避難行動を身につけるため、火災を想定した避難訓練及び消火訓練を7月5日(火)に実施致しました。

訓練内容としては、1Fボイラ室からの火災発生を想定し、火災報知機発報から、火災発生確認・初期消火、消防への通報、屋外避難までの訓練を行いました。また、金融窓口やATM室へのお客様も想定して、避難誘導を取り入れました。

訓練開始時には、初の避難訓練ということもあり、緊張感が漂う中、遠藤管理課長の「火災発生」の大きな発声から、一段と緊張感が高まり、中には訓練手順をフライングする職員も見受けられましたが、緊張した中にもきびきびとした避難行動が行われました。

避難訓練終了後には、池田消防署より今回の訓練に対する指導が行われ、火災発生から避難終了まで4分で終了しており、全員落ち付いた避難行動であり、初回としては良かったと評価を頂きました。避難訓練は、皆、頭では分かっていても、実際の災害時に、一人一人が避難通路や、事務所内のお客様の避難誘導が上手くできるか、不安でもあったため、今回の訓練は良かったとの感想がありました。今後、職員一人一人が災害に対する備えを怠ることなく、防災意識向上のため、年度内に避難訓練、救命救急講習なども開催する予定です。



(記事・管理部長 大塚 節)



女性部

## 道内 研修旅行

7月21日～22日にかけて、部員27名の参加のもと道内研修旅行が行われ札幌方面を訪れました。

1日目は今回の目玉である劇団四季の「ライオンキング」を観劇してきました。生演奏に合わせた動物の動きや会場全体を使った演出の凄しさに部員の皆さんはとても感激され、観劇終了後も「ライオンキング」の話題に花を咲かせていました。2日目は北海道放送局とくるるの杜を訪れました。放送局では、ラジオの生放送見学やスタジオなどの放送局の裏側を見学させていただきました。くるるの杜では、農村レストランで昼食後、農畜産物直売所で野菜などを購入していました。

あっという間の1泊2日の旅行でしたが、大変充実した道内研修旅行となりました。

(記事・営農部営農課 遠藤由梨)

フレッシュミズ



## 視察 研修会・ 交流会

7月19日、フレッシュミズでは視察研修会・交流会を開催いたしました。身近にありながら見学した事がないと言う事で、当農協の小豆氷温ストレージと農産センターの工場内をセンターの鈴木さんに案内してもらいました。氷温ストレージでは外と中を閉め切り、暖かい空気が入らないように、また湿度が80パーセント以上にならないように管理が徹底されていました。農産センターの方では、20年工場を視察致しました。受入から製品になるまでの流れを一通り説明していただき、会員の人たちは積極的に質問していました。

1時間ほどの研修の後、交流会として清見の青翔亭で焼き肉をしました。

短い時間ではありましたが、充実した視察研修会・交流会となりました。

(記事・営農部営農課 遠藤由梨)

年金友の会

## ゲートボール 大会開催



第36回年金友の会ゲートボール大会が池田町屋内ゲートボール場で開催されました(写真)。神谷会長より日頃の成果を発揮して頂きたいと激励の挨拶の後、前年より会員減少に伴い参加チームも減少し、3チーム2回総当たりによるプレイとなりました。

優勝は、川合1チームが優勝に輝きました。

成績は次のとおりです。

優 勝 川合1チーム

準優勝 中央チーム

第3位 川合2チーム

(記事・営農部営農課 岩浪偉恭)

夕市の会

## いけだDE ナイトに 出店



第23回いけだDEナイトが7月23日(土)に大通り会場にて開催されました。当JAからは女性部夕市の会が出店致しました。店頭にはトウモロコシやトマト、ブーケや切り花などの野菜や花の即売致しました。テントの前には販売開始前からお客様が訪れ、新鮮な採れたて野菜に見入ってらっしゃいました。少し肌寒い中でしたが販売開始後は沢山のお客様に来て頂き、大盛況でした。

女性部道内旅行の次の日という事で、参加頂いた会員の皆様大変お疲れ様でした。

(記事・営農部営農課 遠藤由梨)



農産部

## 玉葱取引先訪問

玉葱部会では、7月11日（月）～13日（水）にかけて取引先訪問を実施しました。本年は利別地区の赤松明弘氏に部会を代表してご同行頂きました。H22年産の品質に関する評価やH23年産の生育状況、情勢などについてお話を聞いてまいりました。

今回は㈲長野イズミ様（長野県）、㈱近江商店様（兵庫県）、阪南青果㈱様（大阪府）の3社を訪問させていただきました。

当部会が取組んでいる品質向上対策（特に皮剥け）については、3社とも一定の評価をしていただき、年々徐々にではありますが効果は表れてきていることを実感いたしました。本年産以降についても更なる品質向上にむけて、部会員一丸となって取組んでいくことをお話しして参りました。

現在の情勢につきましては、H22年産北海道産の不作により生食・加工ともに価格が高騰したため、中国・アメリカ・ニュージーランドなどからの輸入量は4月末で前年対比200%を超えており、府県産の作柄についてもまずまずとのことで、震災の影響による需要減なども重なり、価格的には厳しい状況となっております。

このような状況ではありますが、今後についてもより良い取引ができるよう、お互いが最大限努力することを確認してまいりました。

（記事・農産部農産課 新沼二郎）

玉葱部会

## 視察研修

玉葱部会では、6月16日（木）～18日（金）にかけて視察研修を実施しました。本視察研修は毎年欠かさず実施しており、本年度は玉葱部会設立20周年ということもあり、道内での現地圃場視察、あすなろ青果との（青森県）交流会という内容により、部会員家族を含め13名の参加をいただきました。



1日目は道内での現地圃場視察を、岩見沢市稔町の森農場様でさせていただきました。当該地区は道内で最初にみのる式で育苗・定植を行った地区とのことで、非常に歴史のある产地であり、施肥や防除の関係を中心にお話を聞いていただきました。今後の玉葱生産に大変ためになる圃場視察となりました。

2日目は当部会が発足当初より取引させていただいている、あすなろ青果㈱様を訪問させて頂き、情報交換を目的に交流会を実施しました。本年の春先からの状況を報告し、今後当部会玉葱生産に期待することなどをお話を頂きました。今後についてもお互いにとって、より良い取引をしていただけることを約束し、交流会は終了となりました。

非常にタイトなスケジュールとなってしまいましたが、ご参加いただいた部会員皆様のご協力により、無事に大変有意義な研修を終えることができました。この場をお借りしましてお礼申し上げます。

（記事・農産部農産課 新沼二郎）

## 青年部

## 夏期研修

7月19日、夏場の青年部活動として恒例となっており、夏期研修会を実施しました。当日は長雨後ということもあり、牧草作業や農産物の管理作業が遅れ気味にも関わらず25名の部員の参加を頂きました。今回は視察研修という形をとり、株式会社・山本忠信商店の音更製粉工場「十勝☆夢mii」、ホクレンくみあい飼料株式会社・士幌工場を選定し、大変お忙しい中、快くご丁寧に受け入れてくださいました。



まずは製粉工場「十勝☆夢mii」ですが、2班に分かれて操業中の機械を見ながら、色々お話しを伺う事ができました。ニーズに合わせた品質を機械調整する難しさや、4,000tの原料を現在受け入れているが、まだまだ不十分で強力粉小麦をもっと十勝で作付して頂きたいという要望もお聞きました。次にホクレン飼料・士幌工場でありますが月産8,000tの製造能力があり、安全・安心対策、商品性向上対策、省エネ・省力化対策が帯広工場より格段にレベルアップしているようで、工場内を見学した際にはオートメーション化された機械等に一同見入っていました。

今回の研修を振り返ると、どちらの施設も本格稼動したばかりのとてもタイムリーなタイミングでの視察となり、参加者にとって見聞を広めるいい機会になったのではないかと思っております。

またその後の懇親会開催の折、延期となっていた青年部積立研修の積立額設定の打ち合わせをし、参加希望者が月1万円を8月より積立開始することで決定させて頂きました。貴重な体験ができる青年部事業でありますので数多くの参加をお願いいたします。

(記事・青年部部長 原口直之)

## 年金友の会

## 親睦研修旅行

去る、7月6日～8日の日程で、年金友の会では、定山渓温泉連泊による札幌の旅を実施しました。



会員52名参加でバス2台に分乗し朝8時に出発し、車窓から作況を見ながら千歳にて昼食後、「キリンビアパーク」ではあいにく製造ラインは休止していましたが、映像による案内でビール製造工程と再資源化と温暖化防止による環境への取り組みを見学してまいりました。その後「羊が丘展望台」では、クラーク博士の銅像との記念撮影スポットで人気があり、札幌ドーム・札幌市街を一望してまいりました。

翌日、1983年に開村した「北海道開拓の村」では開拓時代の人たちの知恵と努力を垣間見ることができました。「開拓記念館」では、北海道の自然や歴史に関する資料等4000点の常設展示されておりました。午後は「大倉山展望台」ののち、「札幌テレビ塔」より羊が丘展望台とは一味ちがった札幌市街を一望してまいりました。夜は宴会でのど自慢大会で盛り上がりいました。最終日は、市内百合が原公園見学後、「くるるの杜」ではメインの農畜産物直売所を見学することができました。

このたびの親睦研修旅行は天候に恵まれ、参加会員皆様の協力により事故もなく、無事に親睦研修旅行を楽しく終えましたことの報告とお礼を申し上げます。

(記事・営農部営農課 岩浪偉恭)

## 生産資材課より

# 来年度用春肥料早期予約取りまとめ実施中! 早めのお申し込みをよろしくお願ひします!!

いつも生産資材課事業の運営にご協力頂き、誠にありがとうございます。

今年度の肥料価格の設定につきましては、円高基調ではありますが全ての原料が値上がりしており、平成23肥料年度（平成23年6月～平成24年5月）の肥料価格はホクレン取り扱い主要15品目加重平均で3.96%値上がり致しました。

早期予約申込みを利用することにより、予約引取奨励制度の対象となります。12月までに引取りされた方が有利ですが、来春の引き取りでも奨励金の対象となります。

生産費コスト削減のお役に立てると思われますので、是非ご利用願います。

### 1. 早期予約引取奨励

①対象肥料 系統の化成肥料、B B 肥料

②奨励措置 **50円／20kgにつき（単肥は10円）**

※8月末日までの予約にて申し込まれた系統肥料で、平成24年6月末日までに引き取りされた数量に対して奨励します。

**早期予約第1回目申込期日：平成23年8月31日**

※第2回目申込期日11月30日、この場合は上記奨励金単価30円/20kgとなります。

### 2. フレコンバック奨励

①対象肥料 上記の肥料で400kg・500kgフレコンバック

②奨励措置 **20円／20kgにつき**

※早期予約で申し込まれた系統肥料のうち、平成23年9月末日までに引き取りされたフレコンバックに対して奨励します。

### 3. 限月格差特別奨励

肥料価格は四半期毎に分かれていますが、肥料年度の始まる6～9月が安く、翌年の4～5月が最も高くなっています。当JAでは6～12月までのお引き取りに対しては、最も安い6～9月の価格でお渡しする特別奨励を実施しています。

〈例〉 BBS662の引き取り価格（税別）

	6～9月	10～12月	1～3月	4～5月（当用期）
〈通常の価格〉	1,785円	1,815円	1,840円	1,865円
〈農協奨励価格〉	1,785円		1,840円	1,865円

**奨励金を上手に利用しましょう!!**

**早期予約奨励 50円 + フレコンバック奨励 20円 + 限月格差 80円 = 150円**

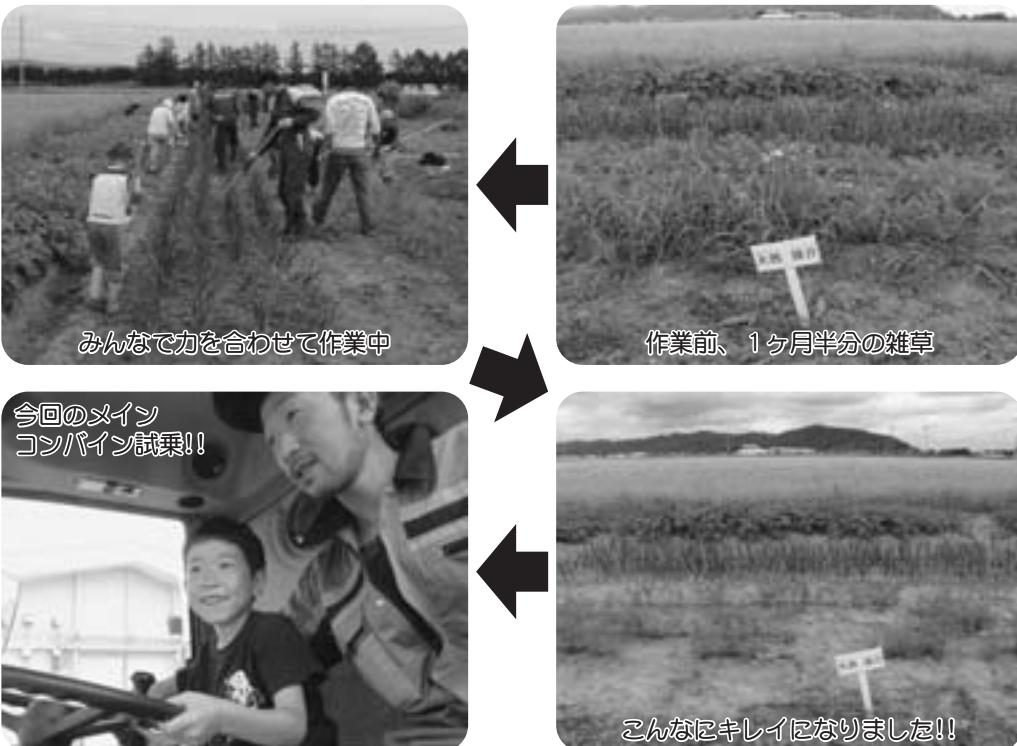
早期予約をしてフレコンバックで9月末までに引き取りを行った場合は、当用期20kg袋引き取った場合と比べて1袋当たり150円も安くなり大変お得となります。

○ クミカン引落時期：平成24年6月20日

○ 奨励金戻し時期：平成24年11月末頃



7月23日㈯ 第3回目作業



## 第3回目作業を終えて

7月23日、今年度3回目となる食育活動に親子4組、青年部員15名が参加し、除草作業とコンバイン試乗体験を実施しました。

前回の作業から1ヶ月半近く経ち、作物の畝間を覆いつくす程の雑草が育っていて時間内に終われるだろうかと心配しましたが、参加者全員の真剣な除草作業により「大改造ビフォーアフター」の如く、見事にきれいな畑に変身しました。

続くコンバイン試乗には男子児童が興味津々で、M E G A 208を農産センターよりお借りし、操縦席に乗せて実際に動かさせてあげることができました。子供たちには貴重な体験のようで、我々青年部員には忘れかけている感情が満ち溢れていきました。

次回は9月初旬に収穫作業を予定しています。それまでにどれくらい立派に育ってくれているか、期待と不安が半々ではありますが、参加家族の喜ぶ顔が是非とも拝見したいのです。最後になりますが今回の作業が順調に終われたのは大変お忙しい中、駆けつけてくれた部員のおかげであり、心より感謝申し上げます。次回の収穫作業においても部員の協力は不可欠でありますので、何かと多忙な時期かと存知ますが、多数の参加を何卒お願ひ申し上げます。

(記事・青年部部長 原口直之)

(記事・農産部農産課  
岡本富之)  
い一致します。各作物の栽培管理を宜しくお願ひ致します。

す。今年度は今のところ天候も順調に推移し、生育全般に良好です。高い収量と品質を目指します。

本技術の励行に努められていま

す。輪作体系の遵守や綠肥・堆肥の投入など有機物施用による土づくり、病害虫防除の徹底、圃場の排水対策などそれぞれ基

今月号の広報記事で共励会受賞者の紹介は終りましたが、全体を通じた共通の取組みとして、玉ねぎ栽培のスケジュール

が挙げられます。玉ねぎ、長いものについて優秀な成績を収めた受賞者の皆様の栽培概要をご紹介いたします。

今回ご紹介する取組事項として、玉ねぎ栽培のスケジュール



(敬称略)

作物名	てん菜	てん菜	玉ネギ	玉ネギ	長いも	長いも
品種名	フルーデン	フルーデン	ウルフ、イコル	ウルフ、TTA	大筒早生	大筒早生
地区名	清見	利別	千代田東	昭栄	川合	青山
氏名	永原明男	宇高博幸	北西国博	原口政一	八田英司	村中秀樹
順位	1位	2位	1位	2位	1位	2位
収量	受入反収 6,013kg/10a 糖 分 17.2%	受入反収 4,985kg/10a 糖 分 17.3%	受入反収 5,261kg/10a 製品歩留 89.2%	受入反収 4,651kg/10a 製品歩留 81.1%	受入反収 3,015kg/10a 乾物率 17.9%	受入反収 2,512kg/10a 乾物率 18.5%
出品圃場の作付歴	H17 H18 H19 H20 H21	ビート 小豆 馬鈴薯 小麦 小麦	小麥 ビート 小豆 小麦 小麦	玉ネギ 〃 〃 〃 〃	ビート 金時 小麥 小麦 ビート	小麥 小麦 ビート カボチャ 長いも
家畜の飼養 堆肥の状況(t)	無 前年秋2t 前年秋ライムケーキ	無 苦土石灰	有 3年ごと5t	無 18年・20年に3t けいふん、とんぶん 生石灰(必要に応じて) サブソイラー	無 17年2t、18年3t	有 17年・18年・21年各1t
土壤改良(10a当たり) 土地改良	プラソイラー	サブソイラー	サブソイラー			
施肥基肥 (kg/10a) 追肥	S271 (160kg、5/1)	BBS185 (140kg、5/2)	S131 (100kg、5/4)	S131 (100kg、5/1) 硝酸カルシウム(20kg、6/1)	発酵ケーン SL424 (80kg、5/29)	SL424 (80kg、5/29)
合計要素量 (N-P <sub>2</sub> O-K <sub>2</sub> O kg/10a)	19.2-27.2-17.6	15.4-25.2-7.0	10.0-30.0-10.0	10.0-30.0-10.0	11.2-9.6-11.2	11.2-9.6-11.2
種子更新・種子消毒 移植(植付)月日 収穫日	有・有 5月2日 11月1日	有・有 5月2日 11月1日	有・有 5月10日 9月2日	有・有 5月4日 9月2日	有・有 5月20日 10月30日	有・有 6月2日 10月28日
除草剤(月日)	5/30 ベタナール乳剤 〃 デュアール乳剤	6/7 ベタナール乳剤 7/8 ハープラック顆粒水和剤	6/5 ゴーソン乳剤30 6/5 アクチノール乳剤	5/6 ゴーソン乳剤30	6/8 ロロックス	7/5 ロロックス
病害虫防除 (月日、薬剤名)	3/12 リフレックスP粉剤 3/20 タチガレン液剤 〃 パリダシン液剤5 4/30 モンセレン顆粒水和剤 〃 アクラ颗粒水和剤 6/30 リンバー顆粒水和剤 7/10 アミスター20プロアブル 〃 ダーズパン乳剤40 8/3 ブランダム乳剤25 8/10 ベイオフME液剤 8/18 クーリーダム水和剤 〃 カスミン液剤 8/29 フリントプロアブル 〃 カスケード乳剤 9/13 ブランダム乳剤25	3/1 リフレックスP粉剤 3/14 タチガレン液剤 3/18 パリダシン液剤5 3/25 スミセブンP液剤 4/30 モンセレン顆粒水和剤 〃 アクラ颗粒水和剤 7/14 カスミンボルダー <sup>TM</sup> 〃 リンバー顆粒水和剤 〃 カスケード乳剤 7/27 アミスター20プロアブル 〃 ブランダム乳剤25 8/9 リンバー顆粒水和剤 〃 カスミンボルダー <sup>TM</sup> 〃 オルトラン水和剤 8/21 フリントプロアブル 〃 ベイオフME液剤 8/30 カスケード乳剤 9/11 ブランダム乳剤25 〃 マッヂ乳剤	3/12 チウラム80 6/29 トクチオン乳剤 〃 ストローピアプロアブル 7/6 ゲットアウトWDG 〃 シルバキュアプロアブル 7/14 ビリーブ水和剤 〃 アプレット水和剤 7/21 トクチオン乳剤 7/26 フロンサイド水和剤 〃 トマイヤー顆粒水和剤 〃 バクテサイド水和剤 8/3 トップジム水和剤	3/6 チウラム80 6/26 ダコニールエース 6/27 トクチオン乳剤 〃 シルバキュアプロアブル 7/8 ゲットアウトWDG 〃 フロンサイド水和剤 〃 アプレット水和剤 7/21 トロピーフロアブル 〃 キノドー水和剤40 〃 トクチオン乳剤 8/1 トマイヤー顆粒水和剤 〃 シルバキュアプロアブル 〃 バクテサイド水和剤 8/7 アプレット水和剤 9/4 スミレックス水和剤	3/29 ベンレート水和剤20	4/8 ベンレート水和剤20
特徴	プラソイラー施行による排水対策の実施	早めの防除(圃場観察による)適期防除に努める	圃場観察の徹底と適期防除の実施	輪作体系に玉ねぎを組入れ、必要以上に連作しない(病原菌や踏圧により土地を疲弊させないため)有機物も毎年投入するよう努める	一時的に大量に降る雨に備えて排水対策をする。なるべく連作をさせて4年以上間隔をあける。種子更新をする	堆肥投入による土づくりと輪作体系の確立

# 農産部通信 農産部 農産課・施設課

## ▶青果物取引先販促活動報告

7月13日～15日の3日間取引先を訪問してきましたので報告致します。最初に、丹波屋関東支店・福島県にある、セブン&アイHLDGS.グループの㈱ライフフーズおよび仙台ファクトリーの工場の見学・㈲菜匠の選果工場、加工工場を訪問させていただきました。3日間とも大変暑い中でしたが、3社の皆様は快く受け入れていただきました。



### 取引先販促活動に参加して

#### 柏木 且通

最初に㈱丹波屋を訪問しました、高値が続いている馬鈴薯、玉葱の価格が急落し野菜全般で荷動きの悪い状況である話しが中心で工場内の見学も行いました。仙台のサラダ工場では、蔵王の綺麗な水を使い清潔衛生で原料への拘りの話が中心でした、「美味しいサラダ」作りへの熱意を感じましたし、池田産を高く評価してくれました。最後に㈲菜匠を訪問しました、視察時は馬鈴薯と玉葱の袋詰め作業が行われていました。尾村社長からは、池田で、生食用、サラダ用、チップ用の馬鈴薯を生産し、スーパーで展開できればとの提案もありました。どの取引先からも真剣さを強く感じた3日間でした。これからも安全安心を念頭に置き「美味しい芋作り」に心がけましょう。

仙台の帰りに海岸線を見てきました、津波の被害を受けた悲惨な現場、山積みのガレキを見て、つい涙が出ました。

#### 宮前 裕治

丹波屋関東支店では、池田町産の馬鈴薯、ナガイモの袋詰めなどを見学させていただき、池田町の物は他産地に負けない良質なものですと評価くださいました。

ライフフーズでは、ポテトサラダ等の総菜加工食品を取り扱い、ヨークベニマルというスーパーの総菜部門を任されている会社です。池田町産のものは他産地に負けないと高い評価を受けましたが、2年連続の不作ということで100%満足のいくものではないとのお話を頂きました。安心安全だけではなく、厳選した拘りのある美味しいものを提供しなければお客様は買ってはいただけないという指摘を受けました。

㈲菜匠では、池田町産の農産物のほとんどを取り扱っていただいている。2年連続の不作で産地も大変だと思いますが、我々も消費者のニーズに応えるためにも大変苦労したとのことでした。菜匠は農家の人が心を込めて作ったものを自信を持って販売する会社です、ネバリスターにも期待しています。せひとも今年は豊作であってほしいと願っていますと温かいお言葉をいただきました。

#### 河口 賢悟

今回、販促活動に参加して、㈱丹波屋を始め各社の担当者と意見交換ができたことは大変勉強になりました。

コープ東京では、池田産のガソコ南瓜は定着しており味の評価も高く今後も継続してお願いしたいとのお話もあり、玉葱等も生協で扱いたいとの要望もありました。

仙台ファクトリーのサラダ製造、深川フーズのチップ製造の工程を見学しましたが、工場内はとても清潔感があり、色々な所に気をくばって仕事をしていると実感しました。

今回の販促活動で大変お世話になった㈲菜匠の尾村社長からは「黒皮マロン」は関西だけでなく関東でも販売を始めること、販売時期は数量を見ながら早めに販売していくことも考えていること、黒皮マロン以上に、直播栽培で味も良く収量性の高い品種を探しているとも言っておられました。私たち生産者はよりいっそう安心・安全な農産物の供給に努める努力が必要だと実感した販促活動でした。

## ▶ 7月の指導チーム活動状況

7月は圃場巡回や肥料推進を中心として活動しました。また、馬鈴薯の現地研修会を7月19日に開催致しました。

### 1. 指導チーム圃場巡回

1日	ケール	生育の調査をし、収穫日の調整をしました。コナガやヨトウといった害虫の影響を受けている圃場もありましたが、概ね予定通り収穫できると思われます。
7日	玉ねぎ 馬鈴薯 豆・小麦	全体的に病害は見られませんでした。玉ねぎは、害虫の発生が一部見られましたが、生育良好で肥大がそろそろ始まる圃場もありました。馬鈴薯の疫病発生、福白金時のかさ枯れ病、小麦の倒伏はそれぞれ確認されませんでした。
12日	南瓜 ごぼう	南瓜はつるが伸び始めしており、花を咲かせている圃場もありましたが、植付時期の違いから生育に差が見られました。ごぼうは葉長、根長、根重を計測しました。播種時期の違いから、生育に差が見られました。
	馬鈴薯 試験圃	肥料試験区、催芽試験区、株間試験区それぞれ茎長を測り、生育の差が見されました。長い株で茎長が50cmを超えている試験区もありましたが、欠株が多く見られる圃場もありました。
14日	小麦	前日晚からの雨による倒伏が心配されたため、状況を確認しました。雨は一日中続きましたが、さほど大きな倒伏はありませんでした。

### 2. 指導チーム肥料推進

7日	スーパー ミネカル 巡回推進	施肥効果の確認を行う為に、利用者の中から何名か選んで巡回しました。施用後の評価はたいへん好評でした。
11日～ 12日	春肥料巡回推進	予約奨励、フレコンバック奨励、限月格差奨励のPRを行なべく、第1回巡回を行いました。予約をしていただいた皆様、ありがとうございます。
20日～ 21日	春肥料巡回補完推進	前回、留守でお会いできなかつた方にも、奨励金のPRを行ないたく巡回しました。まだ、予約していない方、ご用命をおまちしております。

### 3. 馬鈴薯現地研修会

馬鈴薯の現地研修会を7月19日に開催いたしました。柏木且通さんの圃場で馬鈴薯肥料試験の経過報告を行い、また普及センターより防除体系についてお話をさせて頂きました。実際に1株ずつ掘取を行い、現在の生育を確認しながら、資料を用いて試験圃場の経過報告を行いました。

試験区の生育状況は基肥増肥区の馬鈴薯が最も茎長が長く、2番目に硫安追肥区、3番目に硝カル追肥区という経過になっています。掘取調査では硝カル追肥区の芋が一番大きく肥大していました。

今後の生育についても細かく調査していきたいと思います。このような機会をこれからも積極的に開催して行きますので大勢のご参加をお願い致します。



# 営農部通信

営農部  
営農課

## ▶ 堤防用地のり面採草試行スタート

本年より帯広開発建設部池田河川事務所と提携し堤防のり面の採草試行の取り組みを始めたこととなりました。自給飼料等の向上に向けて、堤防用地のり面を有効活用しようと堤防のり面の刈草を組合員自らが適期に刈取り・集草・運搬できないかと池田河川事務所と交渉してまいりましたが、今回、許可がおりまして管内では初めて採草試行（無償）ということで実施致します。

これにともない希望農家の需要聞き取りを行った結果、当JA組合員からは10名、JA十勝高島から2名の採草希望農家でスタートすることとなり6月16日（木）には池田河川事務所も含めた中で取り組みにあたっての決めごとなどを確認するため意見交換会を実施致しました。現在はスーパー堤防になってきており事故などが起きないように傾斜のきついところは外して各担当区域を決めて実施することとなりました。正式な協定を結び7月1日からは、いよいよ刈り取りが始まり本年は、天候もよく千代田地区堤防より一斉に始まり共同で実施される方もおられました。採草試行は2番も含めて9月末まで可能です。次年度以降も本格的に実施していく上では改善点も色々克服していかなければならぬ問題もありますが、河川事務所とも協議しながら採草地の拡大や良質な草を採草できる体制を持って行き採草者の皆さんに喜んでもらえるような取り組みにしていきたいと思っております。

又、指定業者が刈り取った採草ロールの無償提供（刈草バンク）にも昨年度より取り組んでおりますので参加希望の組合員さんがおられましたら営農部まで申込してください。



## ▶ 農作業事故に注意！

益々忙しくなる時期ですが、農作業事故を起こさないために、機械の操作の基本を今一度確認し、注意しましょう。

- ① 作業を行う前に始業点検を行いましょう。
- ② 点検整備はエンジンを止めてから行いましょう。
- ③ 機械等に詰まったものはエンジンを止めてから取り除きましょう。
- ④ 機械を動かすときには、周辺に物や人がいないか十分注意しましょう。

安全第一でお願い致します。



## ▶ 熊の出没に注意

本年も4月15日以降、町内の昭栄、東台方面で熊の目撃情報、農地での足跡等が確認されており4ヶ月間で多くの情報が寄せられております。昨年度も熊の出没が頻繁に確認されており農作物に被害が出たり、十勝管内では痛ましい事故も発生しました。又、目撃情報等も広範囲になってきており池田町でも熊出没注意の看板を8ヶ所に設置したり捕獲用の箱わなを移動させながら数ヶ所設置致しましたが捕獲するまでには至りませんでした。

本年、7月1日、夕方5時30分頃には、東台地区で猟友会の方が1頭を駆除しております。住宅付近にも出没しており危険ですので、これからも農作業等にも単独での作業を避けるなど十分注意をしてください。今後も新たな情報等は池田町と連絡を取りながらFAXなどでお知らせしてまいります。熊の目撃情報がありましたらJA営農部、役場産業振興農政係までお知らせください。

### ○これまでに確認された場所

- 4月15日（金）富岡一姉別川線林道
- 6月7日（月）東台高台（作物：金時圃場）
- 6月13日（月）富岡17号の沢道路付近
- 6月22日（水）昭栄東線付近
- 6月23日（水）東台高台（作物：ビート圃場）
- 6月27日（月）東台785番地先（作物：小豆圃場）、317番地先（作物：ビート圃場）
- 6月30日（木）東台715番地先（作物：小豆圃場）
- 7月1日（金）東台499番地先山林（駆除）
- 7月11日（月）東台 川田工業所有地内



## ▶ 農協情報端末(FAX)ご利用の皆様にお願い

当JA広報6月号にも記載いたしましたが、「ひかり電話」に変更した方または、変更する予定の方は登録内容の設定変更が必要となります。回線を「ひかり電話」に変更すると、端末機(FAX)のワンタッチボタンの1・2・3および6・7のボタンが使用できない不具合が生じます。変更の方及び変更予定の方は営農部までご連絡くださいようお願い致します。

なお、ご連絡いただいた組合員様宅には営農部職員がお伺いして設定変更致します。ご協力・ご連絡お待ちしております。

## ▶ 家の光・日本農業新聞購読について

日頃より家の光・農業新聞を購読していただき、誠に有り難う御座います。

家の光につきましては8月下旬に発行される10月号で年間購読が終了となります。女性部事業の一環でも有りますので、現在購読されている皆様については継続して頂けますよう、宜しくお願い致します。

また、営農部では日本農業新聞の推進も行っています。組合員の皆様が情報を収集する一つのツールとして日本農業新聞を是非活用して頂きたいと考えております。

購読されていない方につきましては、この機会に是非購読して頂けますよう、宜しくお願い致します。(なお、日本農業新聞につきましては当JAから1ヶ月に付き500円の助成あり)



# 畜産部通信 畜産部 畜産課

## 6月家畜市場成績（ホクレン十勝市場・十勝中央家畜市場開催分）

### 肉牛市場上位5傑（去勢）

【体重(kg)・金額(円)】									
6月14・15日	父	母の父	母の祖父	日令	体重	価格(税込)	kg単価	日令単価	DG
1	百合茂	安福久	平茂勝	298	332	550,200	1,657	1,846	1.01
2	百合茂	安平	福桜(宮崎)	300	379	533,400	1,407	1,778	1.16
3	福安照	百合茂	安平	276	330	500,850	1,518	1,815	1.09
	百合茂	安平	糸秀	305	333	500,850	1,504	1,642	0.99
5	百合茂	平茂勝	美津福	294	328	480,900	1,466	1,636	1.01
全体	十勝平均			287	311	414,879	1,335	1,461	0.99
	JA十勝池田町平均			295	321	423,397	1,316	1,449	0.99
十勝最高	勝忠鶴	安福久	平茂勝	297	341	553,350	1,623	1,863	1.05

### 肉牛市場上位5傑（メス）

【体重(kg)・金額(円)】									
6月14・15日	父	母の父	母の祖父	日令	体重	価格(税込)	kg単価	日令単価	DG
1	第1花国	安平	福桜(宮崎)	317	317	577,500	1,822	1,822	0.91
2	第1花国	安平	福桜(宮崎)	317	318	516,600	1,625	1,630	0.91
3	安平照	平茂勝	福桜(宮崎)	307	308	444,150	1,442	1,447	0.91
4	福安照	金幸	平茂勝	319	342	400,050	1,170	1,254	0.98
5	若茂勝	安茂勝	北国7の8	312	326	390,600	1,198	1,252	0.96
全体	十勝平均			303	291	338,545	1,163	1,128	0.87
	JA十勝池田町平均			305	297	346,715	1,169	1,142	0.88
十勝最高	第1花国	安福165の9	平茂勝	298	317	662,550	2,090	2,223	0.97

### 主要種雄牛別成績（去勢）【金額(円)】

	種雄牛	取引頭数	平均価格(税込)
1	北平安	98	409,950
2	安茂勝	73	418,360
3	平茂晴	45	433,627
	茂勝栄	45	414,703
5	安福勝	40	414,671

### 主要種雄牛別成績（メス）【金額(円)】

	種雄牛	取引頭数	平均価格(税込)
1	北平安	71	324,302
2	安茂勝	70	321,210
3	百合茂	36	365,517
4	平忠勝	34	316,266
5	安福勝	28	307,238

### F1・育成・乳牛・馬市場【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
6月1日	農用馬1才オス	23	537,143
	農用馬1才メス	25	581,364
	農用馬3才以上両	15	612,150
6月6日	乳牛育成	367	267,335
6月8日	乳牛初妊	511	498,785
	乳牛経産	76	293,516
6月16日	F1去勢	1,097	300,105
6月17日	F1メス	1,096	238,923

### 枝肉市場

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
6月11日	黒毛去勢	A-5	1,556
		A-4	1,385
		A-3	1,282
	黒毛メス	A-5	1,527
		A-4	1,349
		A-3	1,282
	F1去勢	B-3	1,074
		B-2	923
		B-3	1,005
		B-2	920

### 十勝中央家畜市場【金額(円)】

開催月	区分	平均価格(税込)
6月	乳牛才オス初生	57,736
	F1才オス初生	163,283
	F1メス初生	105,884



## ▶夏場の畜産技術対策

昨年の猛暑の影響で繁殖がずれ込み、今年の夏場にかけて分娩が集中すると予想されます。産褥牛はより暑熱の影響が受けやすく、繁殖・乳量の低下は農業経営に大きなダメージになりかねませんので、暑熱時の対策を是非ともお願いします。

### 乳牛について

乳牛は暑さに非常に弱い動物です。気温が25°Cを超えると行動と体調に次のような変化が起こります。



#### (1) 立っている牛が目立つ

暑熱のストレスを受けた牛は体表面積を大きくし、少しでも体温を下げるために立っている時間が増えます。立った状態は乳牛にとって蹄への負担が増え、蹄疾患の要因となります。

#### (2) 呼吸が速くなる

体内の熱を放出するため、呼吸数が80回/分以上と速くなります。肩で息をする牛が多いと暑熱のストレスを受けています。

#### (3) 体温の上昇

暑熱により体温が39.2°C以上になると体内ホルモンの分泌異常を起こします。

発情・受胎・妊娠の繁殖ホルモン分泌異常がおき、繁殖成績の低下を招きます。

### 暑熱時の対策について

#### (1) 飼養場所を涼しくする

牛舎内の換気を行い、牛から出される湿気・ふん尿のアンモニアを牛舎外に出し、新鮮な外気を取り入れましょう。扇風機で牛舎内に一定方向の空気の流れを作り、牛のいる場所の空気を動かすことが必要です。

#### (2) 十分な飲水量の確保

飲みたいときに飲みたい量を確実に飲める環境を整えましょう。

給水器を頻繁に掃除し、新鮮な水を十分飲める様にしましょう。

#### (3) 飼料給与

良質な粗飼料の給与を行い、不足分はビートパルプなどの消化の良い纖維飼料で補いましょう。暑熱で採食量が低下した牛は粗飼料に比較して濃厚飼料を積極的に採食します。

結果、粗濃比のバランスが崩れ、アシドーシスになる危険性が高まります。

給餌作業では最初に良質な粗飼料（纖維質）を十分給与しましょう。

#### (4) ミネラル・ビタミンの補給

ミネラルは汗とともに失われ、ビタミンは暑熱のストレスにより大きく消耗します。

暑熱時のミネラル、ビタミンは代謝活動を円滑にする重要な位置を占めますので補給を行いましょう。

### 子牛の環境について

子牛の飼われているハッチ内の気温も高くなります。軽度の脱水症状であっても小さな体の子牛にとっては大きな負担となります。子牛の皮膚をつまんだ時、形が残るようなら脱水状態です。飼養されているハッチ・ペン内の換気を行い、新鮮な水を絶えず飲水できるようにしましょう。

**対策を講じても防ぐことが出来ない変化もありますので、日頃の観察も徹底しましょう**

## 理事会の動き

### 第5回

〈平成23年7月20日〉

#### ★ 報告事項 ★

- (1) 共計品の精算について
- (2) 農産物の生育状況について
- (3) 平成23年度農産物作付面積について
- (4) 組合財務の現況について
- (5) 内部監査報告について
- (6) 6月末仮決算について

#### ★ 議案 ★

- (1) 相続による持分譲渡と新規加入承認について
- (2) 組合員の資格変動と出資金持分減口承認願いについて
- (3) 組合員の資格変動承認願いについて
- (4) 組合員規程の一部改正について
- (5) 利益相反管理規程の一部改正について
- (6) 内部統制文章作成に伴う関連諸規定の整備並びに内部監査手続書等の改訂について
- (7) 利用持分増加による農協サイロ株式の取得について

#### ★ 協議案 ★

- (1) お盆休業について地区懇談会までの日程について
- (2) 地区懇談会までの日程について

## 5 今月のオススメ

### ミルク清けづゆそうめん



#### 材料 (4人分)

牛乳	300ml
めんつゆ (3倍濃縮)	… 100~150ml
そうめん	… 400g
豚肉 (しゃぶしゃぶ用)	… 300g
塩蔵ワカメ	… 40g
オクラ	… 8本
ミョウガ	… 2個
塩・酒	… 少々

#### A

白すりごま	… 大さじ3
マヨネーズ	… 大さじ1と1/2
おろしわさび	… 少々

#### 作り方

- ①牛乳とめんつゆ、Aを混ぜて清けづゆを作る。
- ②塩蔵ワカメは食べやすい大きさに切る。オクラは塩をこすりつける。ミョウガは斜め薄切りにする。
- ③鍋に湯を沸かし、ワカメをさっとくぐらせ冷水に取る。オクラもゆでて冷水に取ってから小口切りにする。残りの湯に酒少々を入れ、豚肉をゆでてザルにあける。
- ④別鍋でそうめんをゆで、冷水でよくもみ洗いする。
- ⑤器にそうめんと具を盛り、①のつゆを添える。

さて、先日女子サッカーW杯で「なでしこジャパン」が世界一になりましたね！日本女性は強いと改めて実感しました。開幕当初は注目度が低かったようですが、勝ち進んでいくにつれてメディアが大々的に取り上げ、日本中が大騒ぎになつていきました。しかし、一時的な人気になつてしまふのではないかという心配があるようです。なので、私はこれを機に、様々なスポーツの情報を気をつけて見てみようと思います！

(M)

